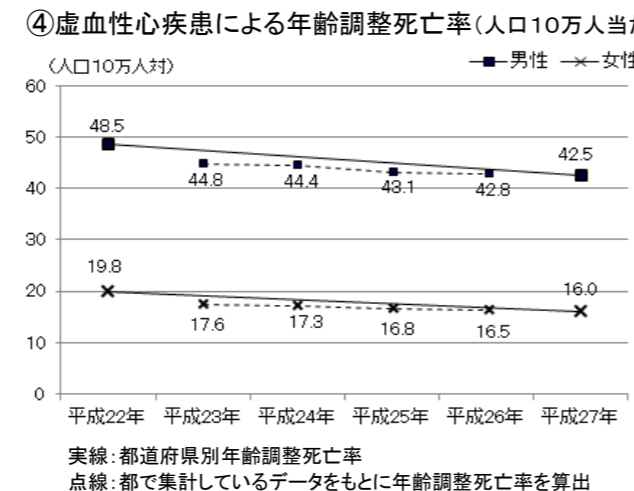
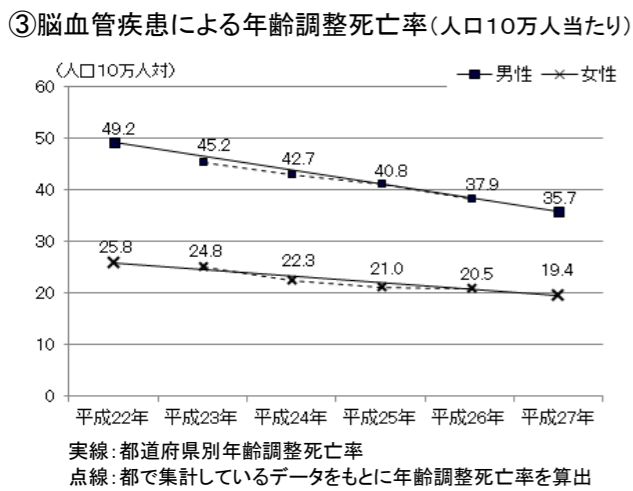
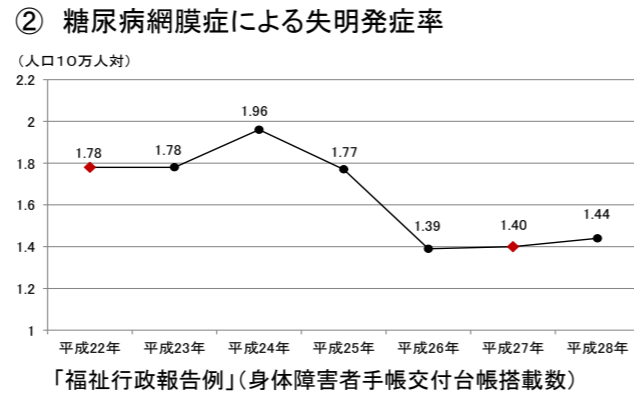
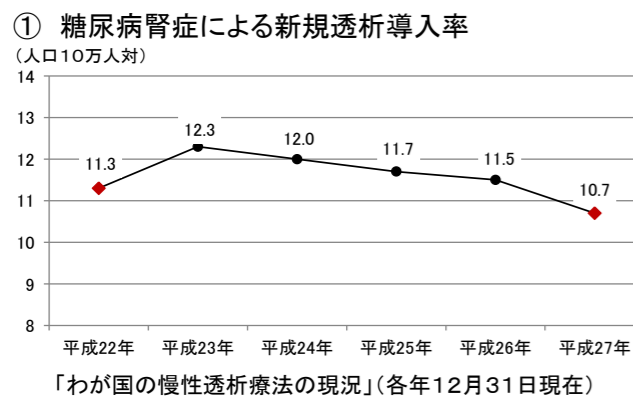


領域と分野	分野別目標
1-2 糖尿病・メタボリックシンドローム 1-3 循環器疾患	糖尿病による合併症を発症する人の割合を減らす 脳血管疾患及び虚血性心疾患の年齢調整死亡率を下げる

指標の推移

指標	ベースライン (平成22年)	中間評価 (平成27年)	指標の 方向	評価		
① 人口10万人当たり糖尿病腎症による新規透析導入率 <我が国の慢性透析療法の現況>	11.3	10.7	減らす	a		
② 人口10万人当たり糖尿病網膜症による失明発症率 <福祉行政報告例(身体障害者手帳交付台帳搭載数)>	1.78	1.40	減らす	a		
③、④ 人口10万人当たり脳血管疾患及び 虚血性心疾患による年齢調整死亡率	脳血管疾患	男性	49.2	下げる	a	
		女性	25.8			19.4
	虚血性心疾患	男性	48.5			42.5
		女性	19.8			16.0



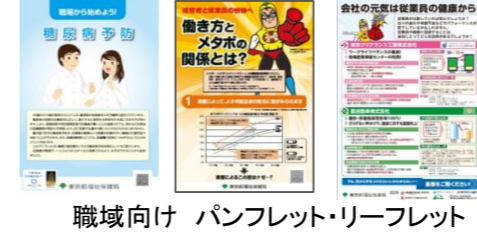
指標数値に関する分析と評価

直近値に係る分析 (ベースラインからの動きについて(留意点含む))	評価 (直近の実績値に対する評価)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 糖尿病腎症による新規透析導入率は、経年で見ると、平成23年に一度増加しているが、その後漸減している。 ○ 糖尿病網膜症による失明発症率は、平成24年にかけて、一度上昇した後減少したが、平成25年度からは横ばいが続いている。 ○ 脳血管疾患による年齢調整死亡率、虚血性心疾患による年齢調整死亡率ともに減少している。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 糖尿病腎症による新規透析導入率: 減少傾向 ② 糖尿病網膜症による失明発症率: 減少傾向 ③ 脳血管疾患による年齢調整死亡率: 減少 ④ 虚血性心疾患による年齢調整死亡率: 減少 <p>糖尿病・メタボリックシンドローム: a 虚血性心疾患、脳血管疾患 : a</p>

これまでの取組

<都の取組>

- ◇ 都民に向けた糖尿病予防のための普及啓発
 - ・都庁舎等のブルーライトアップ(毎年11月)
 - ・新聞折込広告(平成25年度)、交通広告(平成26年度)
 - ・都民向けリーフレットの作成(平成26、28年度)
 - ・主婦層向けWEBチラシサービスへの動画掲載(平成28、29年度)
- ◇ 職域等に向けた普及啓発
 - ・教育動画の作成/職域向け講演会の実施(平成27年度)
 - ・職域向けパンフレットの作成(平成26、27年度)
 - ・教育動画ダイジェスト版のオフィス内デジタルサイネージでの放映(平成28、29年度)
 - ・職域健康促進サポート事業による、事業者に対する普及啓発及び取組支援の実施(平成29年度～)



<区市町村に対する支援>

- ◇ 医療保健政策区市町村包括補助事業
 - ・健康づくりに対して関心が低い層に向けた健康づくり支援事業
 - ・「ちょっと実行、ずっと健康。」ウォーキングマップ作成・活用事業
 - ・糖尿病・メタボリックシンドローム予防対策事業
 - ・体験型手法を用いた普及啓発事業
 - ・「東京都幼児向け食事バランスガイド」を活用した事業
 - ・健康づくりイベント事業

◆ 現状と課題/今後の方向性

<現状>

- 糖尿病予防のための行動変容や職域における従業員の健康づくりの取組促進に向けた普及啓発を実施
 - ・糖尿病腎症による新規透析導入率は、減少傾向
 - ・糖尿病網膜症による失明発症率は、減少しているが、平成25年から横ばいとなっている。

<課題>

- 糖尿病・メタボリックシンドローム、循環器疾患に関する、より効果的な普及啓発の実施
 - ・糖尿病や循環器疾患の発症・重症化予防に向けた都民の意識醸成
- 糖尿病や循環器疾患の発症・重症化の予防に向けた生活習慣改善等の取組促進
 - ・区市町村や事業者等における取組の継続的な支援
 - ・特定健診・特定保健指導の実施率の向上
 - ・要治療者に対する受診勧奨や重症化リスクのある者への個別指導(服薬含む)の取組促進

<今後の方向性>

- より効果的な普及啓発の実施
 - ・予防のための生活習慣改善の工夫、定期的な健診受診や必要に応じ、早期に医療機関を受診し、治療を継続することの重要性等、発症・重症化予防について、関係機関と連携し普及啓発を実施
- 関係機関と連携した具体的な行動変容に向けた取組の促進
 - ・区市町村や事業者等における生活習慣改善や早期発見・受診促進の取組を支援
 - ・都が策定する「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」に沿った区市町村国保による効果的な取組を促進

◆ 関連計画: 東京都保健医療計画

<関連分野>
(領域2)生活習慣の改善
分野2-1 栄養・食生活
分野2-2 身体活動・運動
分野2-3 休養
分野2-4 飲酒
分野2-5 喫煙
分野2-6 歯・口腔の健康

◆ 分野別目標: 変更なし

◆東京都健康推進プラン21(第二次)中間評価(分野別整理表)

領域と分野	分野別目標
1-2 糖尿病・メタボリックシンドローム 1-3 循環器疾患	糖尿病による合併症を発症する人の割合を減らす 脳血管疾患及び虚血性心疾患の年齢調整死亡率を下げる

参考指標の推移

指標	策定時 (平成22年)	最新値 (平成27年)
1(1) 特定健康診査の実施率	42.5%	44.9%
	60.2%	63.4%
1(2) 特定保健指導の実施率	15.4%	15.7%
	11.1%	14.8%
2(1) メタボリック・シンドローム該当者の割合	16.1%	16.4%
	14.0%	13.4%
2(2) メタボリック・シンドローム予備群の割合	10.4%	10.3%
	12.1%	11.5%

指標	策定時	最新値
3 適正体重を維持している人の割合 (BMI18.5以上25未満) <国民健康・栄養調査(身体状況調査)東京都分>	(平成19~21年合計)	(平成24~26年合計)
	男性(20~69歳)	67.4%
	女性(40~49歳)	66.9%
4 糖尿病有病者・予備群の割合(40~74歳) <国民健康・栄養調査(身体状況調査)東京都分>	(平成19~21年合計)	(平成24~26年合計)
	男性	25.2%
	女性	27.8%
5 人口10万人当たり脳血管疾患及び虚血性心疾患 の受療率 <患者調査>	(平成23年)	(平成26年)
	脳血管疾患 (入院) 103 (外来) 77	(入院) 94 (外来) 69
	虚血性心疾患 (入院) 10 (外来) 38	(入院) 9 (外来) 43

上段: 区市町村国民健康保険実施分<区市町村報告>
下段: 東京都全体<レセプト情報・特定健康診査等情報データ>

